

翠星のガルガンティア ～めぐる航路、遙か～ 後編 (2014)

メディア オリジナルビデオ アニメ

ジャンル SF ロボット

製作国 日本

色彩 Color

時間 52分

2016/01/03 ～

TV放映 日曜日
22:00～23:00

【解説】

2013年にTV放映され人気を博したSFアドベンチャー「翠星のガルガンティア」の続編となるOVA作品の後編。TVシリーズの半年後を舞台に、新キャラクターの少女リーマを軸とした物語が展開される。2015年4月に、Blu-rayの発売に先がけたイベント上映が実施された。

沈没船の引き上げに成功したガルガンティア船団は、豊富な資材を得ると共に旧文明の記録媒体を発見する。しかし、そこに記録されていたのは、危機的状況に追い込まれてなお争いを続ける人類の姿であり、その事実はレドの心を蝕んでいく。そんな中、船体の改修を繰り返すガルガンティアは、船員たちを休ませ物資を補うために海上貿易拠点“竜宮城”へと寄航。船団住人たちは平穏な時間を堪能するが、それは束の間に過ぎなかった。リーマが真の目的を露わにし、謎のロボット・マズルの全貌がついに明らかに。そしてレドは、混迷の果てに驚愕の真実へと辿り着く。

【クレジット】

| | |
|------------|--|
| 監督 | 村田和也 |
| アニメーション制作 | Production I.G |
| 演出 | 村田和也 傳沙織 |
| 絵コンテ | 村田和也 |
| チーフプロデューサー | 大河原健 でじたろう 角田博昭 田中文啓 |
| 企画 | 前田明雄 石川光久 小坂崇氣 河野洋範 井上俊次 安藝貴範 木谷高明 |
| プロデューサー | 菊川裕之 鈴木哲史 村松裕基 北田修一 木皿陽平 |

| | | | |
|-------------------|---------|-----------------|-----------|
| アニメーションプロデューサー | 山田香穂 | | |
| 原作 | 文宣恵 | | |
| ストーリー監修 | 大上裕真 | | |
| 原案 | オケアノス | | |
| | 虚淵玄 | | (ニトロプラス) |
| | 村田和也 | | |
| | 虚淵玄 | | (ニトロプラス) |
| 脚本 | 谷村大四郎 | | |
| キャラクター原案 | 鳴子ハナハル | | |
| 総作画監督 | 田代雅子 | | |
| アニメーションキャラクターデザイン | 田代雅子 | | |
| 総作画監督 | 海島千本 | | |
| 作画監督 | 永島明子 | | |
| | 小澤郁 | | |
| | 今橋明日菜 | | |
| メカ作画監督 | 中原久文 | | |
| 作画監督 | 橋口コウジ | | 船作画監督 |
| 3DCGI | トリスラッシュ | | |
| 3D監督 | 須藤悠 | | |
| メカニックデザイン | 石渡マコト | | (ニトロプラス) |
| | 高倉武史 | | |
| プロップデザイン | 常木志伸 | | |
| | 村山章子 | | |
| 撮影監督 | 田中宏侍 | | |
| 特殊効果 | 太田憲之 | | |
| 設定考証 | 小倉信也 | | |
| | 白土晴一 | | |
| 美術監督 | 梶ヒロツグ | | (ととにゃん) |
| ガルガンティアイメージ | 岡田有章 | | |
| デザイン | 小倉信也 | | |
| モニターワークス | 吉祥寺トロン | | |
| デザイン | 玉盛順一朗 | | 特務艦デザイン |
| 美術監修・設定 | 加藤浩 | Hiroshi Kato | (ととにゃん) |
| 色彩設計 | 田中美穂 | | (スタジオロード) |
| 編集 | 浜宇津妙子 | | |
| 音響監督 | 明田川仁 | | |
| 音楽 | 岩代太郎 | | |
| 音楽プロデューサー | 伊藤善之 | | |
| | 小池克実 | | |
| 音楽制作 | ランティス | | |
| 開発・プロデュース協力 | 平澤直 | | |
| エフェクト | ねこまたや | | |
| 声の出演 | 石川界人 | | レド |
| | 金元寿子 | | エイミー |

水瀬いのり
茅野愛衣
阿澄佳奈
伊藤静
大原さやか
小西克幸
恒松あゆみ
杉田智和

リーマ
サーヤ
メルティ
ベローズ
リジット
ピニオン
ラケージ
チェインバー